

GastroPlus® Workshop 2026

iPad / Adobe Acrobat Reader 資料閲覧と書き込み

2026年2月2日～4日

品川シーズンテラスカンファレンス

iPad / Adobe Acrobat Reader 資料閲覧と書き込み



GastroPlus Workshop では、実習用テキストがデジタルファイルで提供されており、それらを閲覧するタブレット端末として **iPad** が、ソフトウェアとして **Adobe Acrobat** が使用されます。

ワークショップの各コースでは、事前にテキストファイルがインストールされた iPad (10.2 インチ)とタッチペン (Apple pencil) が準備されます。

iPad 上での、Adobe Acrobat を用いた、GastroPlus Workshop 資料の閲覧、メモ・注釈等の書き込み、保存の方法を以下で説明しています。この資料では、以下の用語が使用されています。あらかじめご確認ください。

タップ	画面上をペン先や指で軽く突く動作
ピンチイン	画面上を指 2 本で触れて、つまむ動作。画面を縮小できる。
ピンチアウト	画面上を指 2 本で触れて、押し広げる動作。画面を拡大できる。

■ タッチペンについて

PDF 資料の書き込み用タッチペンとして Apple pencil を用意いたします。

タップやドラッグ等、指で行う操作もタッチペンで対応可能です。

iPad とのペアリングや、充電は弊社で行いますが、講義中 Apple pencil の充電が切れた場合、pencil 上部のキャップを外し iPad の Lightning コネクタに接続すると充電ができます。

15 秒の充電で 30 分程使用可能です。



1. Adobe Acrobat の基本操作

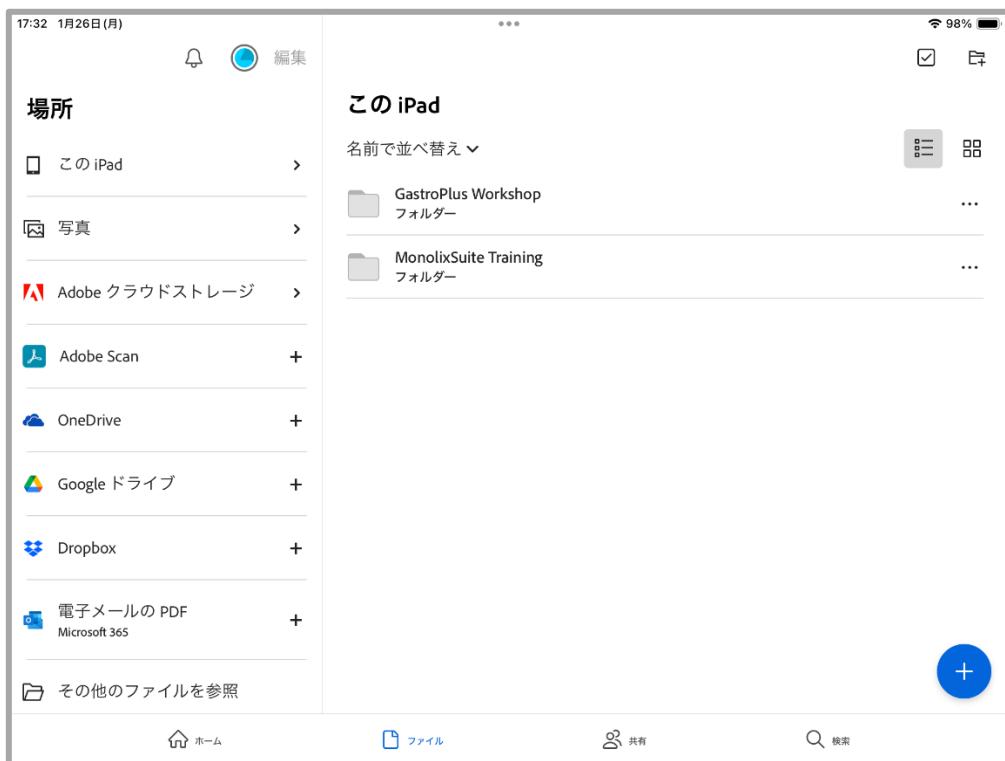
起動：

ホーム画面から Adobe Acrobat のアプリケーションアイコンをタップします。



ファイル選択：

アプリが起動されると、"この iPad" 内の以下の GastroPlus Workshop フォルダの中に、PDF 形式でテキストが保存されています。



ファイルをタップすると、講義資料が表示されます。



画面内の任意の場所をタップすると、全画面表示が可能です。



ファイル選択画面に戻る：

再度画面内の任意の場所をタップすると、全画面表示が解除されてメニューが選択できるようになりますので、左上のホームアイコン をタップするとコース別のフォルダ選択画面に戻ります。



2. 資料の閲覧

ページ移動：

次ページへは、縦スクロールでスワイプ（画面上で指やペンを滑らせて）して移動します。

ページジャンプ：

ページジャンプを行う場合は、画面右上にあるページ数表示をタップします。



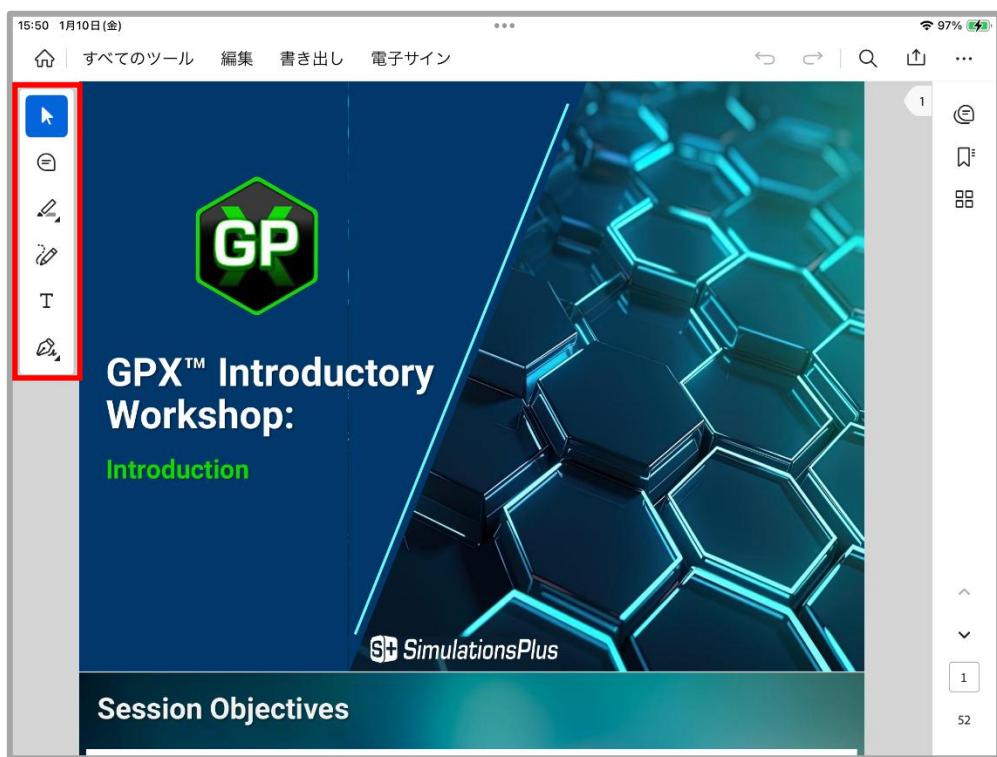
タップすると、以下のような画面に切り替わります。

キーボード画面から移動したいページ数を入力し、OK をタップすると指定したページにジャンプします



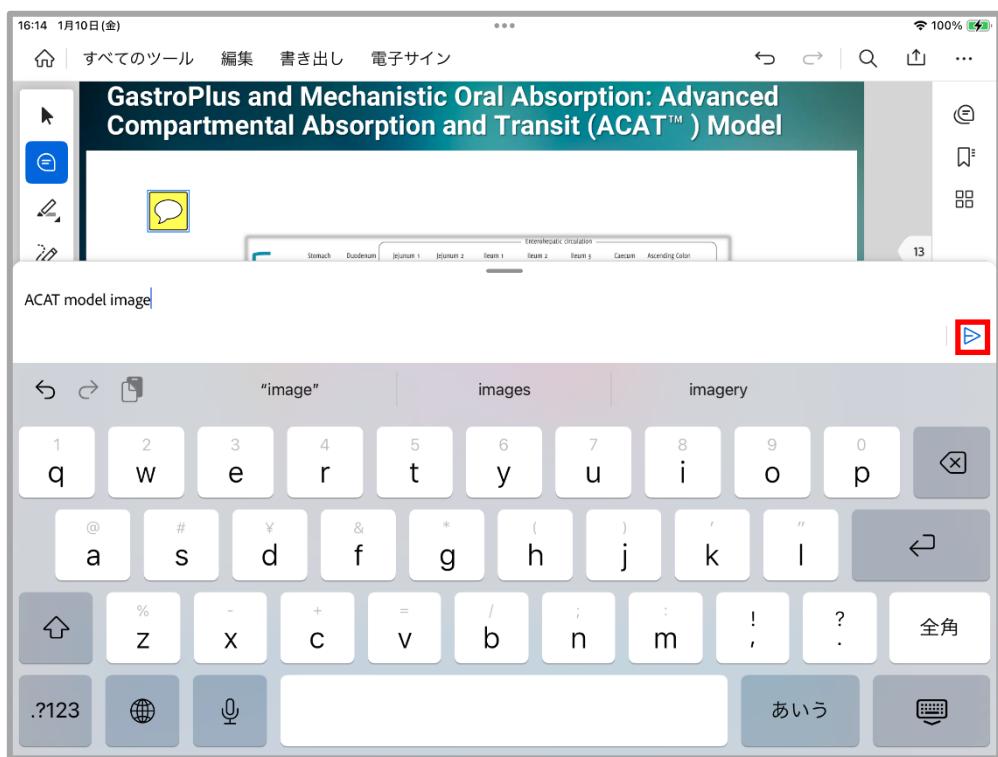
3. 資料への書き込みや描画

左上に表示されているアイコンから、資料への書き込みや描画が可能です。

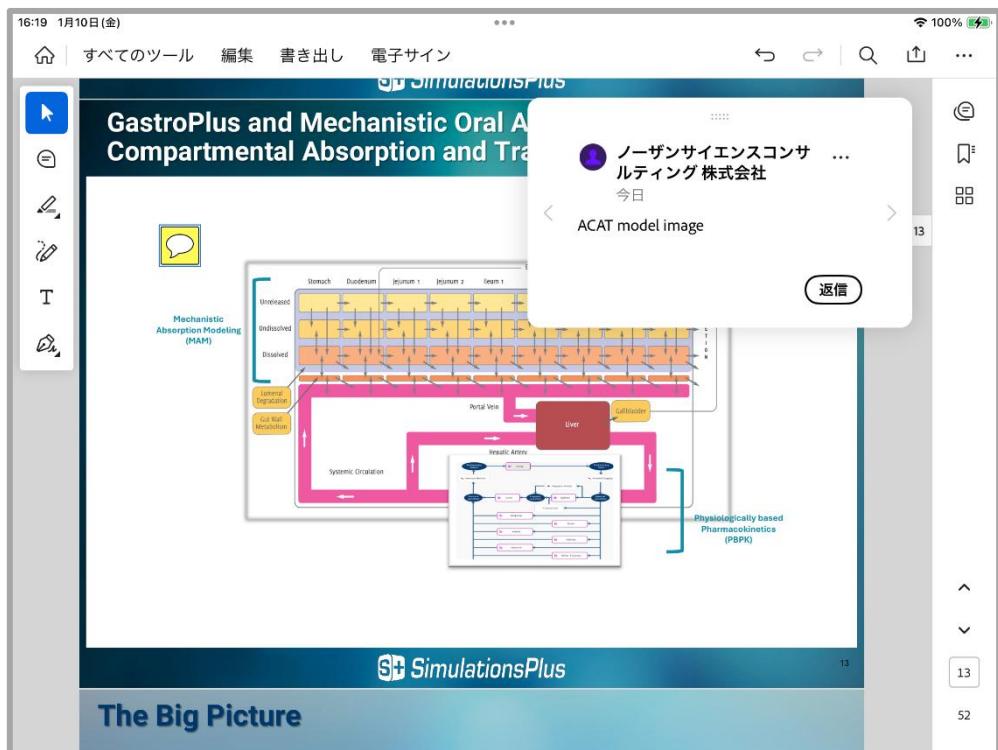


3-1 ページ全体へのコメント機能

1. 左上アイコンの をタップします。
2. 文書の中でコメントを追加する位置をタップします。
3. キーボード画面からコメントを入力し、右側の マークをタップします。



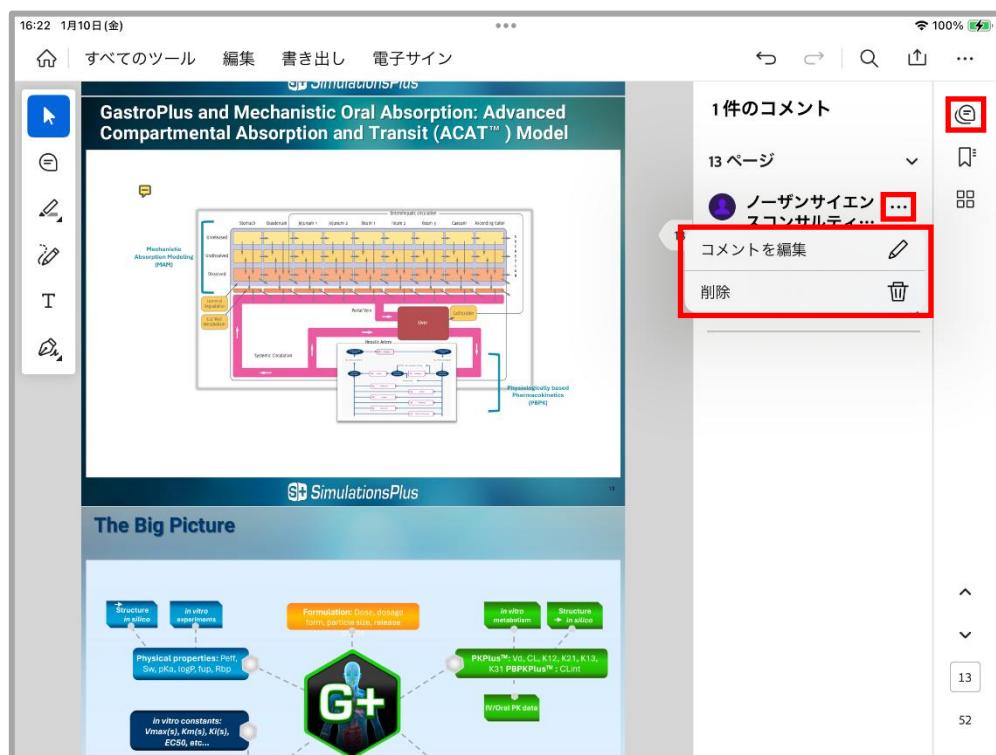
4. 画面中のコメントアイコン をタップすることで、コメントが確認できます。



5. コメントアイコン  を一度タップした後に表示される拡大アイコン  をドラッグすると、コメントの位置を変更することができます。

作業完了後に修正（編集・削除）したい場合

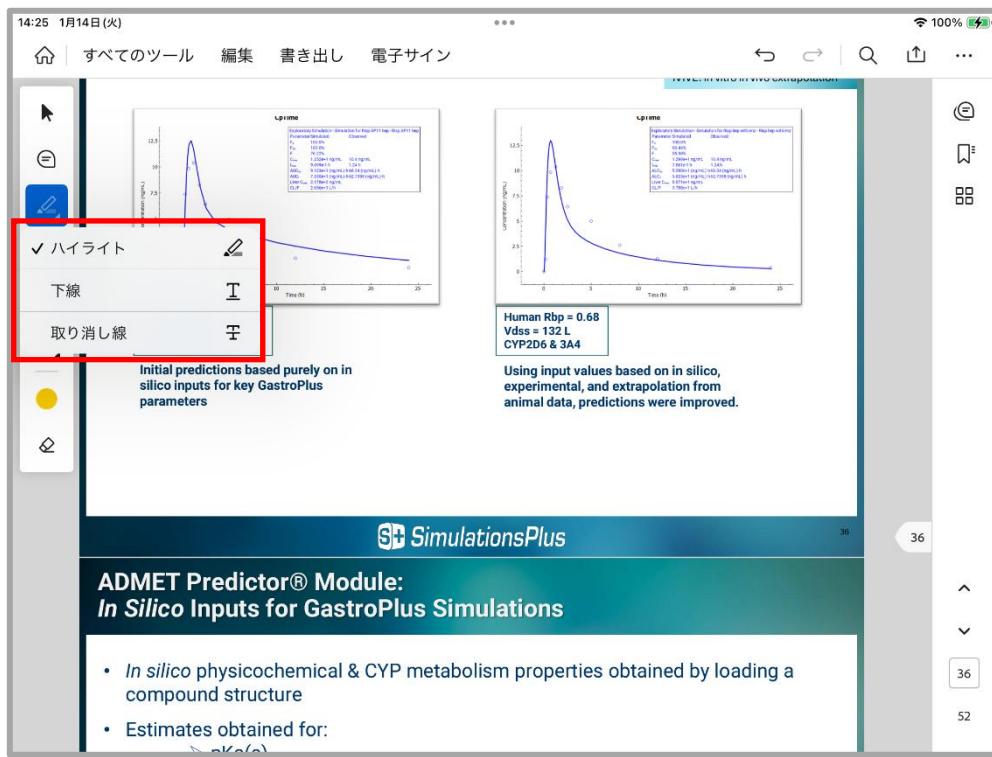
右側のアイコン  をタップして表示されるポップアップの右上にある三点リーダーマークをタップすることで、コメントの編集や削除が可能です。



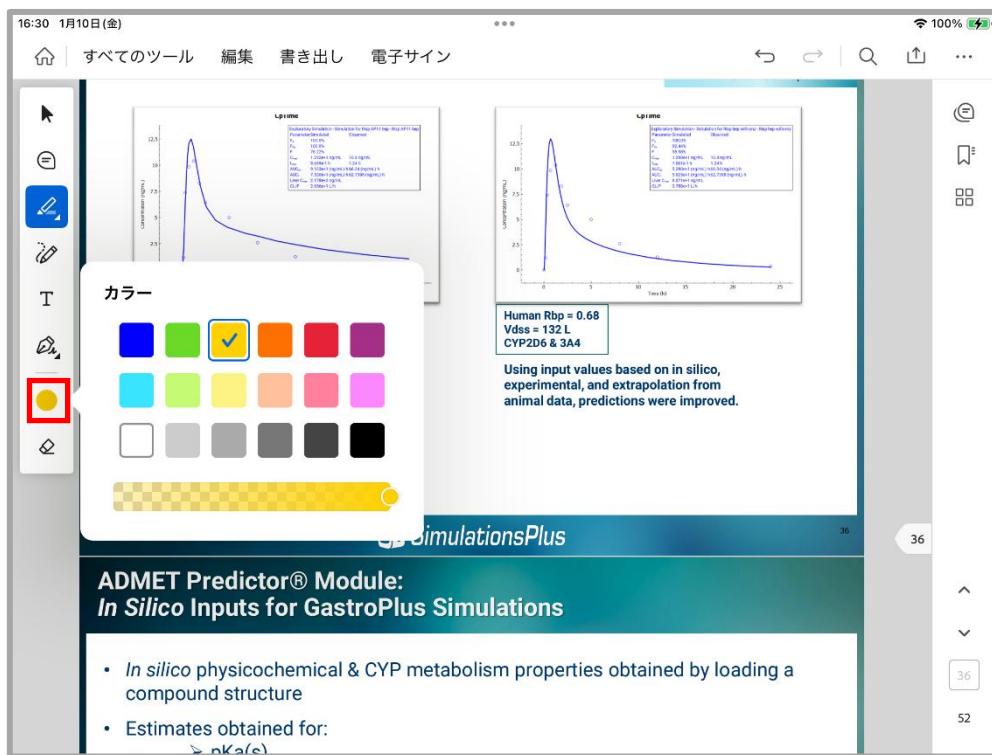
3-2 マーキング機能

資料中の文章をハイライト表示したい場合、下線を引きたい場合、取り消し線を引いたい場合に本機能を使用します。

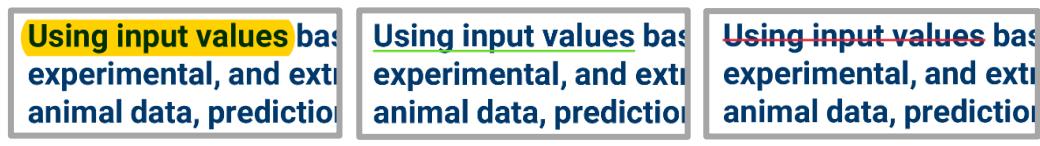
- 左上アイコンの  をタップします。
- デフォルトではハイライト機能ですが、アイコン  を長押しすることで、下線機能と取り消し線機能が選択できることを確認します。



3. 線の色を変更したい場合、アイコン下側に表示される円をタップすることで変更可能になります。

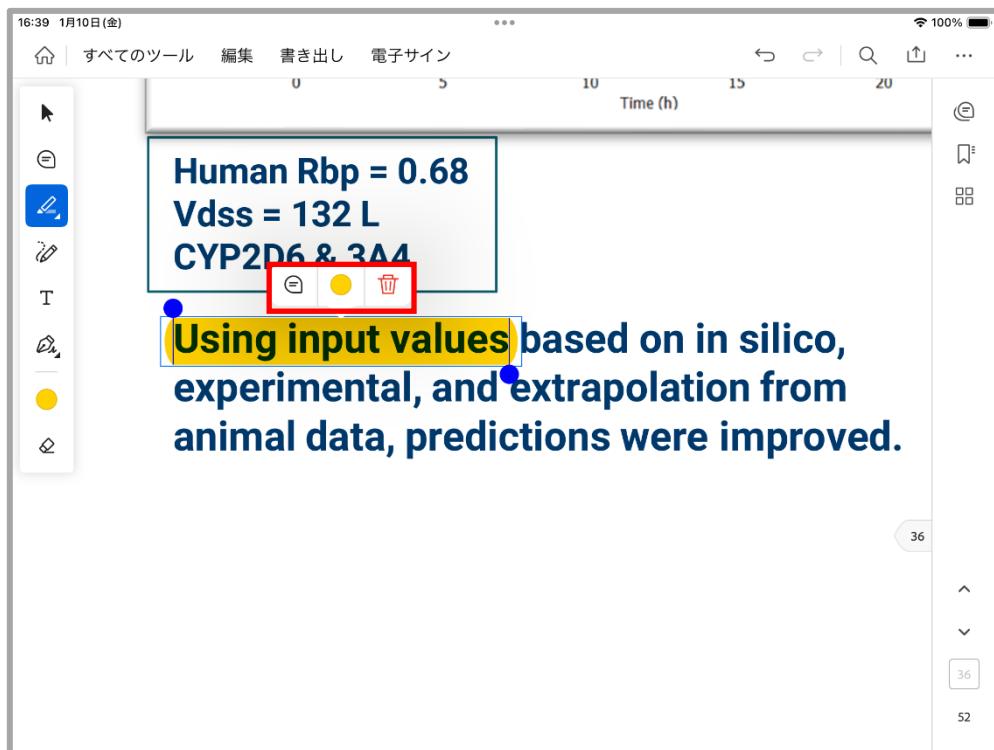


4. テキストをなぞると、それぞれ以下のように編集されます。



作業完了後に修正したい場合（色の変更・削除）

ハイライトした部分をタップして表示される円をタップすることで色の変更、ゴミ箱マークをタップすることで削除が可能です。

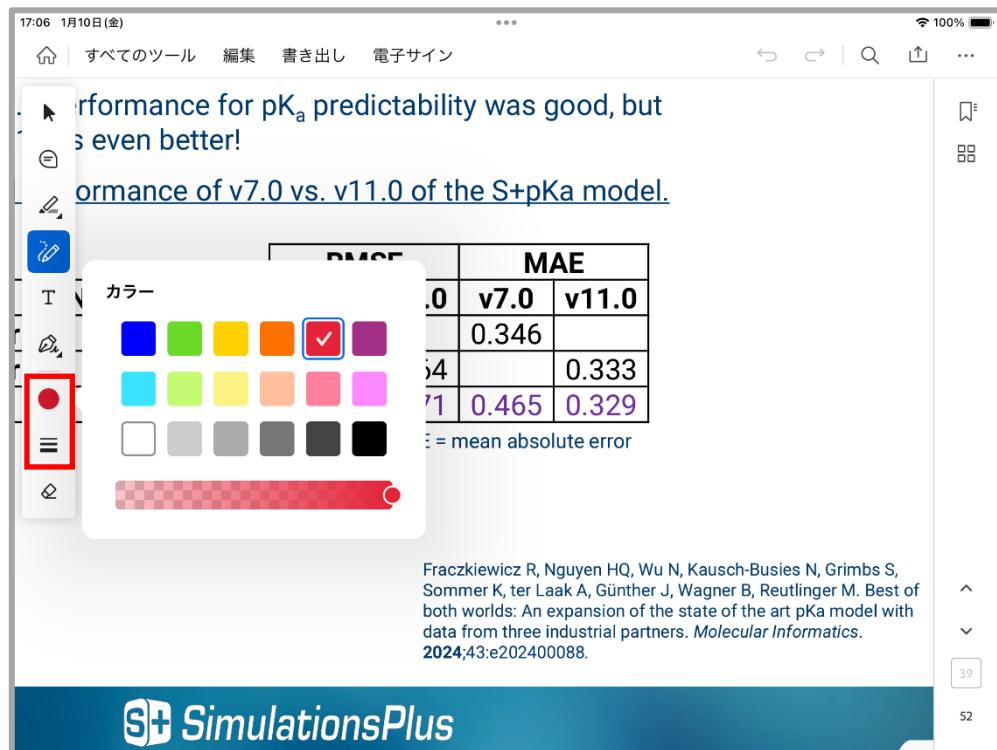


3-3 書き込み機能

手書き入力・図形の描画

- 左上アイコンの をタップします。

2. 線の色や太さを変更したい場合、アイコン下側に表示される円や三本線マークをタップすることで変更可能になります。



3. ペンで画面をなぞることで、手書き入力や描画ができます。
※資料を拡大（ピンチアウト）してから、アイコンを選択すると細かい文字が書きやすくなります。

11.0 is even better!

al performance of v7.0 vs. v11.0 of the S+pKa model.

	Number of pKa	RMSE		MAE	
		v7.0	v11.0	v7.0	v11.0
erify	25509	0.476		0.346	
erify	47190		0.464		0.333
	23479	0.662	0.471	0.465	0.329

RMSE = root mean square error, MAE = mean absolute error

Fraczkiewicz R, Nguyen HQ, Wu N, Kausch-Busies N
Sommer K, ter Laak A, Günther J, Wagner B, Reu³⁹
both worlds: An expansion of the state of the art,
data from three industrial partners. *Molecular Inform*
2024;43:e202400088.

S+ SimulationsPlus

作業完了後に修正したい場合（太さや色の変更・削除）

左上の矢印アイコン をタップし、描画したシェイプを選択して表示される円、三本線マーク、ゴミ箱マークをタップすることで、太さや色の変更、削除が可能です。

ドラッグすることで、シェイプの移動も可能です。

v11.0 is even better!

al performance of v7.0 vs. v11.0 of the S+pKa model.

	Number of pKa	RMSE		MAE	
		v7.0	v11.0	v7.0	v11.0
erify	25509	0.476	0.464	0.333	
erify	47190	0.464	0.333		
	23479	0.662	0.471	0.465	0.329

RMSE = root mean square error, MAE = mean absolute error

Fraczkiewicz R, Nguyen HQ, Wu N, Kausch-Busies N, Sommer K, ter Laak A, Günther J, Wagner B, Reutling both worlds: An expansion of the state of the art pKa data from three industrial partners. *Molecular Informatics* 2024;43:e202400088.

テキストボックスの配置

1. 左上アイコンの **T** をタップします。
2. 文字の色やフォントサイズを変更したい場合、アイコン下側に表示される円や **T** マークをタップすることで変更可能になります。

15:30 1月14日(火) 100% ☔

すべてのツール 編集 書き出し 電子サイン ⋮

Number of pKa v7.0 v11.0 v7.0 v11.0

erify	25509	0.476	0.346	
erify	47190	0.464		0.333
	23479	0.662	0.471	0.465
		0.329		

RMSE = root mean square error, MAE = mean absolute error

Fraczkiewicz R, Nguyen HQ, Wu N, Kausch-Busies N, Sommer K, ter Laak A, Günther J, Wagner B, Reutling: both worlds: An expansion of the state of the art pKa data from three industrial partners. *Molecular Inform.* 2024;43:e202400088.

SimulationsPlus

Batch Simulation - Importing Structures & Options Using A.P. with a Template



39

52

3. テキストボックスを配置したい場所をタップします。
 4. キーボード画面から文章を入力し、右側の  マーク をタップします。

17:16 1月10日(金)

すべてのツール 編集 書き出し 電子サイン

Number of pKa v7.0 v11.0 v7.0 v11.0

	Number of pKa	v7.0	v11.0	v7.0	v11.0
erify	25509	0.476		0.346	
erify	47190		0.464		0.333
	23479	0.662	0.471	0.465	0.329

RMSE = root mean square error, MAE = mean absolute error

Improve

"Improve"

Improved

Improvement

1 q 2 w 3 e 4 r 5 t 6 y 7 u 8 i 9 o 0 p

@ a # s ¥ d & f * g (h) j " k " l ↵

↑ % z - x + c = v / b ; n : m ! ? . 全角

.?123 あいう キーボード

17:16 1月10日(金) 100%

すべてのツール 編集 書き出し 電子サイン

View performance of v7.0 vs. v11.0 of the S+pKa model.

	Number of pKa	RMSE		MAE	
		v7.0	v11.0	v7.0	v11.0
Verify	25509	0.476		0.346	
Verify	47190		0.464		0.333
S	23479	0.662	0.471	0.465	0.329

RMSE = root mean square error, MAE = mean absolute error

Fraczkiewicz R, Nguyen HQ, Wu N, Kausch-Busies N, Sommer K, ter Laak A, Günther J, Wagner B, Reutling M, et al. GastroPlus®: bridging the gap between simulation and experiment in both worlds: An expansion of the state of the art with new features and applications from three industrial partners. *Molecular Informatics*. 2024;43:e20240088.

SimulationsPlus

作業完了後に修正したい場合（フォントサイズや色の変更・削除）

左上の矢印アイコン をタップし、テキストボックスを選択して表示される円、 マーク、ゴミ箱マークをタップすることで、色やフォントサイズの変更、削除が可能です。

ドラッグすることで、テキストボックスの移動も可能です。

Number of pKa	RMSE		MAE	
	v7.0	v11.0	v7.0	v11.0
erify	25509	0.476	0.346	
erify	47190	0.464	0.333	
3	23479	0.662	0.471	0.465
				0.329

RMSE = root mean square error, MAE = mean absolute error

[Improve](#)

Fraczkiewicz R, Nguyen HQ, Wu N, Kausch-Busse M, Sommer K, ter Laak A, Günther J, Wagner B, Reutling M, both worlds: An expansion of the state of the art pKa prediction models to industrial applications. *Molecular Informatics* 2024;43:e202400088.

SimulationsPlus

4. 書き込みがあった資料ファイルの入手方法

資料（実習テキスト）ファイルにメモなどが書き込まれた状態で保存された場合は、ワークショップの各コース終了後、必要に応じて弊社にて iPad からそのファイルを吸い上げ、後日、ダウンロードあるいはご希望の方法で個別にお渡しいたします。